

◆ 不適合とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

2025年 8月20日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分Ⅰ： 該当なし

区分Ⅱ： 該当なし

区分Ⅲ： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	補機冷却海水系原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、点検時に海水側水室内と配管継手部のライニング(被覆)に剥離が認められたため、当該ライニングを補修。 なお、当該配管母材まで貫通する剥離ではない。	GⅢ	8月18日
2	3号機	原子炉補機冷却系第2中間ループポンプ出口ヘッダー圧力指示計において、指示不良(プロセス計算機圧力指示値及び現場圧力計指示値に対し中央制御室指示値が低めに指示)が認められたため、当該圧力計を点検・修理。 なお、当該系統の指示値はプロセス計算機で監視可能なため、系統機能に影響はない。	GⅢ	8月16日
3	その他	発電所構内の草刈り作業時に、気象観測データ(風速、風向、気圧、雨量)を伝送する通信ケーブル及び配管(樹脂製のフレキシブル配管)を破損させたため、原因調査・対策検討。 なお、発電所の気象観測データは、緊急時対策支援システム(ERSS)で監視可能なため、機能に影響はない。	GⅢ	8月18日